

## 1－(7) 京都の文化財を震災等から守るための 総合的な対策

(内閣府・消防庁・文化庁・国土交通省)

近年、発生が懸念される南海・東南海地震に向け、近畿内陸の活断層が活動期にある今日、本市の災害に対し脆弱な都市構造、活断層の多い地震環境を踏まえると、文化財の震災対策は喫緊の課題であります。

内閣府が設置した「災害から文化遺産と地域をまもる検討委員会」の報告で清水寺・<sup>さんねいざか</sup>産寧坂地域のパイロットプランが提案されているように、文化財は、一旦灰燼に帰すれば、その復旧は不可能なことから、上水道の供給停止を想定し、文化財とその周辺地域を一体とした面的な延焼の防止対策に取り組む必要があります。

また、文化財建造物の倒壊防止や仏像等の転倒防止についても、文化財建造物等の耐震化・免震化を促進する必要があります。更に、倒壊した文化財建築物の部材の一時保管場所の確保、美術工芸品等の保管対策や盗難防止対策も緊急の課題であり、文化財の復旧、歴史資料の整理等に全国的な体制の構築が必要となります。

加えて、平常時の文化財に対する防火対策も重要であり、特に、伝統的建造物群保存地区における住宅等への防災機器の設置、消防施設の整備、ソフト面で活躍が期待される文化財市民レスキュー体制への資機材整備、制札の設置等について充実を図る必要があります。

これらのことから、京都の文化財を地震、火災等の災害から守るための総合的な対策として、次のとおり提案します。

## 提案事項

- 1 文化財を震災から守るための総合的な文化財震災対策
  - (1) 震災時の大規模延焼を想定した、文化財とその周辺地域を面的に防護する対策へ転換すべく、自然水利を活用した消防水利整備などに係る支援制度の創設
  - (2) 文化財建造物の倒壊防止対策及び仏像等の転倒防止対策に係る費用全額を補助対象とすることによる耐震化及び免震化の促進
  - (3) 被災文化財の一時的に保管する場の確保及び歴史的資料等救出のための専門家による全国的なネットワークの構築
- 2 文化財に対する火災予防対策の推進
  - (1) 伝統的建造物群保存地区における住宅等への防災機器の設置に伴う補助制度の拡充
  - (2) 火災から文化財を守るため、消防施設の整備に係る補助制度の創設、補助率の嵩上げ、地方債の起債充当率の引上げ、元利償還への交付税措置のいずれかによる財政措置の充実
  - (3) 文化財市民レスキューの資機材整備に対する財政措置及び訓練時に負傷等した場合の損害補償制度の創設
  - (4) 制札（たき火・喫煙等の禁止区域を明示する立て札）の設置に伴う補助制度の創設

## 継続要望事項

- 1 文化財防災施設整備費の国庫補助金の補助率の引上げ

主な提案先：内閣府（防災担当政策統括官，統括担当参事官，地震・火山対策担当参事官），消防庁（予防課，消防課，防災課，防災課震災等応急室），文化庁（文化財部建造物課，伝統文化課），国土交通省（都市・地域整備局まちづくり推進課都市防災対策室，都市計画課，街路課，公園緑地課，河川局河川計画課，防災課，住宅局建築指導課建築物防災対策室，道路局国道・防災課道路防災対策室）

本件に関する連絡先：文化市民局 文化財保護課長 石崎 了 TEL075-222-4112  
都市計画局 都市企画部 都市計画課長 福島健一 TEL075-222-3505  
都市景観部 都市景観課長 寺本健三 TEL075-222-3473  
消防局 予防部 予防課長 北村弘一 TEL075-212-6671  
防災危機管理室 防災課長 中川信夫 TEL075-212-6791

# <参考>

## ○京都市の文化財の状況（平成16年4月1日現在）

- ・国宝（建造物，美術工芸品） 211件（全国比 19.8%）
- ・重要文化財（建造物，美術工芸品） 1,764件（全国比 14.3%）
- ・特別記念物（史跡，名勝，天然記念物） 12件（全国比 7.5%）
- ・国登録，府・市指定・登録文化財（建造物，美術工芸品） 530件
- ・世界文化遺産 14社寺・城（賀茂別雷神社，賀茂御祖神社，教王護国寺，清水寺，醍醐寺，仁和寺，高山寺，西芳寺，天龍寺，鹿苑寺，慈照寺，龍安寺，本願寺，二条城）

## ○花折断層を震源とする地震被害想定

- ・文化財の被害（建造物，地区）

震度階別の文化財所在件数

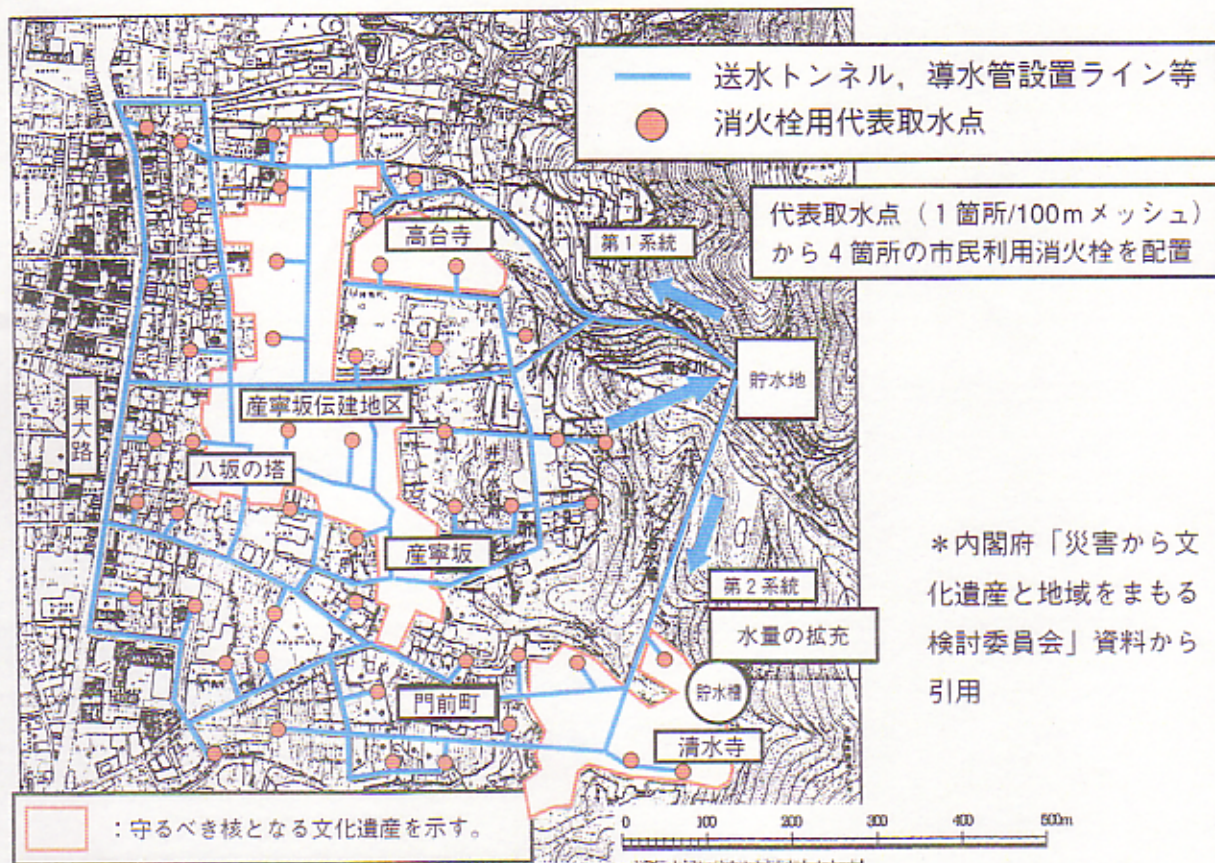
| 分類               | 震度（弱→強） |    |    |     |    |
|------------------|---------|----|----|-----|----|
|                  | 5弱      | 5強 | 6弱 | 6強  | 7  |
| 国 宝              | 0       | 3  | 1  | 34  | 2  |
| 重 要 文 化 財        | 2       | 13 | 11 | 121 | 11 |
| 国登録，京都府・京都市指定文化財 | 1       | 19 | 17 | 173 | 22 |
| 重要伝統的建造物群保存地区    | 1       | 0  | 0  | 2   | 1  |
| 世 界 遺 産          | 0       | 6  | 0  | 8   | 0  |

出火危険度ランク別の文化財所在件数

| 分類               | 出火危険度ランク（低→高） |    |    |    |    |
|------------------|---------------|----|----|----|----|
|                  | A             | B  | C  | D  | E  |
| 国 宝              | 11            | 3  | 16 | 4  | 6  |
| 重 要 文 化 財        | 46            | 27 | 49 | 24 | 12 |
| 国登録，京都府・京都市指定文化財 | 60            | 30 | 29 | 55 | 58 |
| 重要伝統的建造物群保存地区    | 2             | 0  | 1  | 1  | 0  |
| 世 界 遺 産          | 7             | 1  | 4  | 1  | 1  |

出火危険度は単位面積当たりの出火件数（件/㎢）を表す。  
A：0.25未満 B：0.25以上～0.50未満，C：0.50以上～0.75未満，D：0.75以上～1.00未満，E：1.00以上

## ○清水寺・産寧坂地域におけるパイロットプラン



\*内閣府「災害から文化遺産と地域をまもる検討委員会」資料から引用